

つくば市記者会 御中

発信日：令和5年（2023年）12月1日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 スタートアップ推進室

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

つくばのスタートアップ交流イベント

「Tsukuba Startup Night 2023」を 開催します



つくば市は一般社団法人ベンチャー・カフェ東京（代表理事：山川恭弘）と共に「Tsukuba Startup Night 2023」を開催します。

本イベントは、筑波研究学園都市から生まれる研究開発型スタートアップに対する支援（TCIやその他支援機関による資金・オフィスの提供やネットワーク形成に関する助言）のポイントやスタートアップ側から見た支援のポイントなどをディスカッションし、より良い支援の構築へとつなげていくものです。

また、現地会場では交流の場を設け、参加者間の新しい繋がりを創出し、そこから生まれる新たなチャレンジを次のスタートアップへとつなげていきます。

【日時】 令和5年12月7日（木）16:00～21:00

【場所】 CIC Tokyo（東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階）

【テーマ】 ディープテックと未来をつなぐTSUKUBAのエコシステム

【開催方法】 現地参加（最大250名）及びオンライン（500名程度）

【参加費】 無料

【参加・取材申込】 2次元バーコードからお申し込みください。

【主催】 つくば市

【共催】 一般社団法人ベンチャー・カフェ東京

【後援】 内閣府（予定）、文部科学省、経済産業省（予定）、ルクセンブルク貿易投資事務所

【その他】

・当日のプログラムは別紙を御参照ください。

・過去の参加者数は以下のとおりです。

2018年 573名

2019年 671名

2021年 387名

2022年 305名



参加・取材申込

Tsukuba Startup Night 2023

【別紙】

背景と狙い

我が国随一のアカデミアである筑波研究学園都市を抱えるつくば市では、2017年から研究シーズの事業化をとおして社会課題の解決や地域産業の活性化に向けて日々走り続けている。しかしながら、つくば市単体で出来ることは少なく、市内外の支援機関との連携は必須と感じている。

他方、筑波大や産総研、NIMSなどの国の研究機関においても事業化支援が加速し始めており、支援機関（産業界）側とのコネク트가求められ始めてきたところである。そのような中で、スタートアップ支援にはアカデミア、支援機関、行政を有機的に繋げ、支援を連動させていくことが必要であるとの共通認識が芽生えてきたことを契機として、2020年に「つくばスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム」を設立し、研究開発型スタートアップの創出や成長支援について、連携を開始した。2022年にはつくばスーパーサイエンスシティ構想が承認され、社会に寄り添うテクノロジーの社会実装に向けて動き出している。

また、つくばの研究成果は海外でも注目され、つくば市では2019年に米国CIC、2022年にルクセンブルクLUXINNOVATIONとの連携を開始した。民間企業でも今年10月にアステラス製薬・三井不動産・米国Biolabsが連携し、つくば・柏の葉エリアでライフサイエンス・エコシステムの発展に向けて動き出したところである。

今回のTsukuba Startup Night 2023では、「ディープテックと未来をつなぐTSUKUBAのエコシステム」をテーマに、今後のスタートアップ支援に向けてのつくばへの期待、スタートアップ側から見た研究開発型スタートアップ支援のポイントなどをディスカッションし、次の一歩へとつなげていく。

【後援】内閣府（予定）、文部科学省、経済産業省（予定）、ルクセンブルク貿易投資事務所

日時	2023年12月7日（木）4:00pm-9:00pm
場所	CIC Tokyo（東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15F）／オンライン同時配信
テーマ	「ディープテックと未来をつなぐTSUKUBAのエコシステム」
プログラム	
4:00pm - 4:05pm	<来賓挨拶>（JP） 今枝 宗一郎（文部科学副大臣）（予定）
4:05pm - 4:35pm	TSUKUBA STARTUP NIGHT 2023の楽しみ方（JP, EN）
4:35pm - 4:45pm	<つくばのスタートアップ・エコシステムの現在>（JP） 屋代 知行（つくば市政策イノベーション部スタートアップ推進室 室長）
4:50pm - 5:45pm	<キーノートスピーチ～「研究開発型スタートアップ」成長のターニングポイントとこれからの未来について～>（JP） 玉城 絵美（H2L株式会社 代表取締役社長／琉球大学工学部 教授）
5:55pm - 6:45pm	<グローバルスタートアップが育つ街“つくば”に必要なものとは？> <“What Does Tsukuba Need to Nurture Global Startups?”>（EN） David Foy（LUXINNOVATION Head of International Business Development - Digital Economy） 藤本 あゆみ（Plug and Play Japan株式会社 執行役員CMO、一般社団法人スタートアップエコシステム協会 代表理事） 鈴木 絵里子（Kind Capital ファウンダー兼代表取締役） 平山 雄太（つくば市顧問、IDEAPOST株式会社 代表取締役）※モデレーター
6:55pm - 7:45pm	<つくば発ライフサイエンスエコシステムの未来>（JP） 志鷹 義嗣（アステラス製薬株式会社 専務担当役員研究担当） 三枝 寛（三井不動産株式会社 フェロー（ライフサイエンス担当）） 町野 毅（筑波大学つくば臨床医学研究開発機構（T-CReDo）副機構長） 大堀 誠（東京大学協創プラットフォーム開発株式会社 パートナー兼チーフインベストメントオフィサー）※モデレーター
7:55pm - 8:55pm	<社会のあり方を根本から変える都市づくりへのスタートアップの挑戦-つくばスーパーサイエンスシティ構想->（JP） 佐野 長紀（株式会社PKSHA Technology AI Solution事業本部 金融 / セキュリティ管掌パートナー） 松浦 年晃（Community Mobility株式会社 代表取締役副社長） 伊藤 俊一郎（株式会社リーバー 代表取締役） 中山 秀之（つくば市 スマートシティ戦略監） 藤井 さやか（筑波大学 システム情報系社会工学域 准教授）※モデレーター
8:55pm - 9:00pm	<クロージングトーク>（JP） 五十嵐 立青（つくば市長）
会場内	つくばの研究開発型スタートアップの展示（パネル、実機） 4社、つくばスーパーサイエンスシティ構想（予定）、ルクセンブルク貿易投資事務所（予定）のパネル展示ほか